

事務所通信 かわらばん めのかわ

第91号
2013年1月15日

<http://www.nunokawa.co.jp/>

発行人 布川事務所
（株）布川計算センター
編集責任者 高橋毅志



新年のごあいさつ

所長 布川 博

明けましておめでとうございます。
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年も「税金以外のことで気軽に相談できる事務所」として、少しでも皆様のお役に立てるよう心掛けて参ります。

税金以外のご相談については、必要に応じて専門家に対応してもらうなどの対応をさせて頂いております。法律的な問題、融資、社会保険に関するご相談は比較的多いのですが、「次期経営計画の策定」にはもっと多くの方々にご参加頂けるような工夫が必要だったのではないかと反省しております。

相変わらず厳しい経済環境となっておりますが、皆様のご健勝と事業の発展をお祈り致します。
今年も宜しくお願い致します。

「次期経営計画の策定を!!」

第4課 川島 幸成

経営計画とは、社長がこうありたいと考えている将来の会社の姿を数値で表わし、具体的な計画を示したものです。経営計画というと「作り方がわからない」、「難しい」、「面倒だ」などのイメージがあるかもしれません。

当事務所ではTKCの継続MASシステムを通じて、経営計画の策定のお手伝いをしております。
具体的には、下記の策定支援を実施しております。

1. 次年度経営計画（1年）

決算確定後、担当者からの5つの質問へのご回答をもとに、次期の利益計画、設備投資計画、資金繰り計画などを策定し、「短期経営計画書」を作成します。

この経営計画策定の作業が、目標売上高の設定、新規の設備投資、借入・借り換えや条件変更、役員報酬額変更などの検討に役に立ちます。

【5つの質問】

- 次期の目標経常利益はいくらとしますか？
- 次期の売上高の伸びを前年比でどうみていますか？
- 次期の限界利益率(粗利益率)をどれだけ確保できますか？
- 次期の従業員給与・賞与を前年比でどうみていますか？
- 次期の期末の人数(役員を含む)は何人ですか？

TKCの自計化システム(FXシリーズ)をご利用の場合、策定した経営計画を登録することで、最新実績と比較した計画の達成状況をいつでも確認できます。これにより、業績を迅速かつ正確に把握することができ、業績改善のための改善方法を早期に検討できます。

2. 業績検討会

経営計画を「絵に描いた餅」にしないために、計画と実績を比較検討し、数字上の課題や現状の問題点の発見とその対策を検討します。具体的には、目標利益を達成させるための対策、納税額の確認、節税対策、納税資金対策等を検討します。最終的に策定した業績改善対策を達成するための具体的な行動計画をまとめ、「業績検討会報告書」を作成します。

このほかに、将来5か年の経営目標を策定する「中期経営計画」も実施しております。ご興味をお持ちのお客様は、担当者へお気軽にご相談ください。

災害復興貸付のご案内

第1課 金子 賢一

日本政策金融公庫では、「東日本大震災」により被害を受けた皆様の復旧・復興を支援するための災害復興貸付制度を、平成25年3月まで延長しています。申し込みはお早めに!!

	利率(3年間)	利率(4年目から)	返済期間
運転資金	0.65%~	1.55%~	15年以内
設備資金	0.15%~	1.05%~	20年以内

* 上記の利率は罹災証明(被災証明)が取得できた場合の最低利率です。

* 融資限度額 6,000万円(上記の利率は3,000万円まで)

* 被災によって生じた損害(間接被害を含む)を復旧するために必要な設備資金および運転資金

* 保証人・担保は原則不要です。

* 利率は平成24年12月31日現在の基準料率を基にしたもの

お気軽にご相談下さい。

今年もよろしくお願いたします



編集後記

あけましておめでとうございます。

本年もこれまで以上に「かわらばんぬのかわ」のより良い紙面作りに取り組んで参りますのでよろしくお願い申し上げます。

(高橋 毅志)